

5月の支出(図書、備品、慶弔、飲食除く)

75,523円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代)	18,165円
交通費(駐車場、燃料代、高速代)	9,010円
会場費	600円
通信費(携帯電話代、折込代)	47,748円
支出計 09/5/7～09/6/3	75,523円

市政を考える 月刊武松

発行日
09/6/6

第101号

15500部発行

たけまつ ただし
頒布責任者：武松 忠 (市議会議員)
武松政策研究会

この時期に用地取得!?

議会に土地利用問題検討委員会設置!

小田原市(土地開発公社も含む)は、08年度も用地を取得しました。今後も、新市民ホールの拡張用地取得の計画もあります。また、工場撤退に伴う大規模用地は、用途によっては、まちづくりに大きな影響を与えかねない問題です。こうした状況の中、市議会内に土地利用問題検討委員会が設置されました。設置の目的は、市内の土地利用に関し、議会として共通認識を持つことを第一として、できれば共通の方向性を探るものです。

今回は、国県市及び民間所有の土地も含めてどのような状況にあるのか少し整理したいと思います。

■国所有地 小田原少年院 約2万2000㎡

第二種住居地域、建蔽率60%、容積率200%、高さ15m以下

2015～16年頃に他の少年院へ分散収容され、役割を終えた後、財務省に移管される。接道幅員は4m程度のため、開発には新たな道路整備が必要となる。

■県有地

城内高校跡地 2万2861㎡

09年度末まで小田原高校のグラウンドとして利用。県の児童自立支援施設の整備候補地となっている。東側の静閑亭は土地開発公社が取得済み。

第一種中高層住居専用地域、建蔽率60%、容積率150%、高さ12m以下

コエー印刷跡地 約3000㎡

市立病院西側の更地 医師会が衛生会館用地として市に要望書を提出。

準工業地域、第一種住居地域、建蔽率60%、容積率200%、高さ15m以下

小田原保健所跡地(南町) 3407㎡

跡地の東側駐車場及び西側の小田原文学館は、土地開発公社が取得済み。跡地を取得すれば、一体的な利用が可能となるが、高さ規制が支障となる。

第一種低層住居専用区域、建蔽率60%、容積率150%、高さ10m以下

■市所有地

奈良屋旅館跡地(南町) 1256㎡

現在駐車場として貸しているが、今年度売却予定。第一種低層住居専用区域、建蔽率60%、容積率150%、高さ10m以下

本町ガソリンスタンド用地他(土地開発公社)

北側(旧エッソ裏側) 214㎡

南側(旧シェル) 496㎡

08年度に市の依頼により三の丸地区環境整備事業として土地開発公社が先行取得。旧エッソ敷地(452㎡)は、建物等解体後取得予定。

商業地域、建蔽率80%、容積率400%、高さ31m以下

小田原アリーナ駐車場用地

7943㎡ 2億3420万円

■民有地

GSユアサ跡地 10万4263㎡

現所有者は、ジャパンアートプランニング。所有者の責任で土壌調査実施中。

工業地域、建蔽率60%、容積率200%

高さ31m以下(特定工業系用途建築物)

高さ15m以下(上記以外)

J T 小田原工場 7万8000㎡

2011年3月末で工場の廃止 跡地扱い等は未定

工業地域(工場)、第一種住居地域(グラウンド)

建蔽率60%、容積率200%

高さ31m以下(特定工業系用途建築物)

高さ15m以下(上記以外)

市民ホール拡張予定地 約3000㎡

2011年度中の取得を目標。取得できても、クランク状の付け替え道路を、再び付け替えなければならない。

商業地域、建蔽率80%、容積率400%、高さ31m以下

大規模工場跡地の利用は、商業施設は1万㎡に制限されたので、川東地区のようになる事はありませんが、住居系と中規模の公園などができることを願っています。是非、地域の価値を高めるものを!

副議長の仕事!?

市外の祭(5ヶ所)

- ・貴船祭(真鶴町)
- ・箱根烏居焼き祭(箱根町)
- ・まつだ観光まつり(松田町・開成町)
- ・金太郎まつり(南足柄市)
- ・日光そばまつり(日光市)

新年会(26回)

各種団体主催の新年会、賀詞交歓会他

市外出張(10回)

近隣市町挨拶、県市議会議長会総会、全国都市問題会議(新潟市)他

市内出張(11回) 総会等

懇親会(45回) 公務以外も含む。

就任後1年間で、公務以外の懇親会を含め飲食の機会は、86回ありました。月7.2回、4.2日に1回の飲食機会があった計算になります。

体力的、経費的にはきつかったですが、これらを通して、貴重な出会いと様々な交流ができました。特に県西1市8町の合併に対する温度差、個々の市町の課題などがよく分かりました。

それにしても健康管理は、自己責任とはいえ、気を付けしないと生活習慣病になってしまいます。

花粉症も治まり運動にもいい季節になってきました。少し運動を心掛けようと思います。

お陰様で無事に1年務めることができました。

The Voice これまでに頂いたご意見から

箱モノに頼らない活性化

50代 男性

前市長からの懸案事項の中心市街地の件で最近私の友人も何人か加わっているのだから比較的情報は入ってきてはいますが、何かウラに利権めいたものが動くような気がして結論が出しにくくなっているような気がしています。

私は最近、ダイヤ街でイベントを手伝いながら、箱モノに頼らないソフトウェアで活性化に取り組んでいます。とはいえ予算もないし、ナショナルチェーンの店長さんが多く、全員参加とはいきませんが、会を重ねるごとにそれなりに参加者も増え、お客様も理解してきているような気はしています。

5月のイベントでお手伝い願った市の職員の方、会議所の方などと反省会をやりました。行政の方々もお休みの中、街なかが如何にあるべきかを実感してくれたようで感謝しています。これから色々予算もついて検討されると思いますが、私たちも駅前だけが良くなればとは思っていませんが、とりあえず周辺商店街の結束、そしてその輪に行政の力も加わって、住みやすい小田原が育っていけばと思う一人です。どこらが最大公約数になるのかわかりませんが、多分全員が納得するものを目指すのではなく、小さい実践の積み重ねで最終的にいいものが出来たら、それが武松君のいう幸せだと思います。

どこかで会う機会がありましたら、時間をとって話をしましょう!!

私は、基本的に行政主導で中心市街地の活性化を図ることには反対です。ご指摘のように周辺商店街の結束とその輪に行政が加わり、小さい実践の積み重ねが大切だと思います。川東地区であれば、大規模店舗が集中しているので、とりあえず行けば、駐車場は無料で暇つぶしもできる。そういう漠然としたイメージがあります。昔はそれが小田原の中心市街地でした。キーテナントが撤退し、中心市街地に何があるのかぼやけています。小田原に行けばこれがあるということを明確にするような施策を行わないと厳しいと考えています。根本的には中心市街地が広すぎると感じています。

武松政策研究会からのお知らせ

鴨宮駅南口と国府津駅での駅頭配布は、同地区に新聞折込を始めたので当面行いません。また都合により他駅での配布曜日が不定期になります。

6月の勉強会は、一般質問の準備により中止します。小田原市議会6月定例会は、

6/25 木：委員長報告、一般質問 6/26 金：一般質問

6/29 月：一般質問 6/30 火：一般質問

インターネットライブ中継もありますので、小田原市議会のホームページの議会議中継からご覧ください。

i-mode HP →



HPIは、**YAHOO!**で「たけまつただし」 月刊武松バックナンバー全て掲載しています。

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ

さがみ信用金庫 大付支店出張所 普通口座 0051228 武松政策研究会 武松忠 まで
月刊武松は本人が配布しているため、行き届かないところがありますが、読み終わりましたら知合いの方にお渡しいただけると幸いです。また、eメールでも送付していますので連絡下さい。